

## 3年ぶりに2023年度総会を開催

**新会長に菊池敏博氏を選出!** 2023年1月29日(日)  
**3議案が承認 退任8名、新役員5名、昇任4名で新体制となる**

新春懇親会に先立ち、11時15分からスーパードライ梅田の別室にて開催された。

平野良夫副会長司会の下で、議長が選任された。会長が選任されるべきところだが、金野衛会長が交通事情により到着遅延のため、副会長菊池敏博氏を選任し、議事が進行した。

### 第1号議案 2022年度事業報告および収支決算報告並びに監査報告

深田稔副会長兼事務局長が説明、昨年同様コロナ禍のため行事の中止、縮小を余儀なくされたものの、特筆すべき成果として1年遅れの「震災10年三陸沿岸復興視察旅行」を実施し(参加者6名)、陸前高田市の戸羽太市長、大槌町の平野公三町長と面談し、その面談録を作成し会員に配布した。一方、広報の有力手段であるホームページの維持・管理が不十分であった、との反省が述べられた。引き続き、菊地茂昭幹事・事務局員により2022年度収支決算報告および和賀亮太郎監事による監査報告があって、1号議案は拍手多数により承認された。

### 第2号議案 新役員(2023~2024年)の承認

2022年11月30日の役員選考委員会および12月14日の第3回役員会を経て選出された役員候補について、これも拍手によって承認された。退任は8名、新役員は5名で、別掲の通り。

### 第3号議案 2023年度事業計画および収支予算計画

3号議案より新役員体制で進められ、菊地茂昭新副会長兼事務局長より以下の説明があった。

本年度の重点的取り組みとして、

- ①本会ホームページの充実と有効活用のため、事務局に「ホームページ検討プロジェクト」を設置する。
- ②2025年の創立70周年事業の具体化のため、「創立70周年準備会」を立ち上げる。
- ③収支予算計画では「サイト運営」の科目を充実させる。いずれも承認された。

総会終了後直ちに宴会場に移り、関西岩手県人会の垂れ幕をバックに、ご来賓の方々と共に記念撮影を行った。

**祝 辞** 岩手県知事 遠増拓也  
代読 高橋孝政 岩手県商工労働観光部副部長

関西岩手県人会令和5年度総会及び新春懇親会の開催に当たり、お祝いを申し上げます。

御参会の皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

## \*\*\*2023年~2024年の役員\*\*\*

(敬称略、括弧内は出身市町村、太字は昇任または新役員)

会 長(1) **菊池敏博**(花巻市)  
副会長(3) 平野良夫(花巻市) 池田希和夫(奥州市)  
**菊地茂昭**(一関市)  
常任幹事(8) 千葉たみ子(奥州市) 奥村昭吾(久慈市) 中村 滋(盛岡市) 八重樫善幸(北上市) 多賀谷真吾(西宮市)  
**菊地憲司**(盛岡市) **佐藤勇作**(岩手町) **澤口朋哉**(紫波町)  
幹 事(11) 中西文枝(花巻市) 平田和枝(奥州市) 高橋正吾(奥州市) 立花正一(住田町) 千田史皓(一関市) 則武頼子(八幡平市) 馬場慶次郎(吹田市) **長澤 直**(雫石町)  
**我妻貴子**(盛岡市) **雨宮 享**(宝塚市) **緒方千穂子**(山田町)  
事務局 事務局長：菊地茂昭(兼) 事務局員：長澤 直(兼)  
監 事(2) 中村圭史(職指定幹事) 岡 豊(釜石市)  
顧 問(5) 柏山 喬 松坂定徳 堯 律子 鎌田龍児 金野 衛  
職指定幹事 主演隆志「岩手県大阪事務所」 藤井公史「(株)岩手日報社」 馬場俊一「(株)岩手朝日テレビ」 梨木祐亮「(株)岩手めんこいテレビ」 萩原康弘「(株)IBC岩手放送」  
石川 亮「(株)テレビ岩手」  
(退任8名)；金野 衛 藤井 勝 菊池満昭 和賀亮太郎 鈴木綾子 深田 稔 荒川真行 佐藤耕吉  
(新役員5名)：岡 豊 長澤 直 我妻貴子 雨宮 享 緒方千穂子

### 部会構成員

親睦部会(部会長 池田希和夫)  
池田希和夫 菊池憲司 澤口朋哉 高橋正吾 馬場慶次郎  
立花正一 平田和枝 則武頼子 我妻貴子  
スポーツ部会(部会長 平野良夫)  
平野良夫 奥村昭吾 佐藤勇作 千田史皓 中村 滋 緒方千穂子  
広報部会(部会長 菊地茂昭)  
菊地茂昭 岡 豊 千葉たみ子 中西文枝 長澤 直 八重樫善幸 多賀谷真吾 雨宮 享

(よろしくをお願いします)

(事務局K)

関西岩手県人会の皆様には、高校野球や高校ラグビーの全国大会出場校に対する激励や応援をいただいているほか、東日本大震災津波からの復興などに関する支援イベントの企画・実施、県産品の普及・販売に御協力いただくなど、日頃からふるさと岩手の発展のため、あらゆる分野で御支援、御協力をいただいておりますことに対し、深く感謝申し上げます。

東日本大震災津波から間もなく12年となります。県ではこの間、東日本大震災津波や度重なる災害からの復旧・復興に取り組んできました。今後も、これまでの御支援に対する感謝を伝えるとともに、県民一人ひとりがお互いに支え合いながら、幸福を追求できる地域社会であるよう、関係する皆様の力を結集しながら、オール岩手で様々な施策を推進してまいります。

昨年は、北京オリンピックにおける小林陵侑選手や永井秀昭選手のメダル獲得や岩渕麗楽選手の超難度の大技への挑戦に感動し、大谷翔平選手の104年ぶりの同一シーズンでの2桁勝利・2桁本塁打、佐々木朗希選手の史上最年少での完全試合達成などに、県民は大きな活力を与えてもらいました。

今年も、野球の大谷選手、佐々木選手のWBCメンバー入り、スノーボードワールドカップ・ビッグエアにおける岩渕選手の3シーズンぶり3度目の総合優勝、さらにアメリカのニューヨーク・タイムス紙の発表した「2023年に行くべき世界の52カ所」で、盛岡がロンドンに続き2番目に紹介されるなど、再び、喜びに沸いたところです。

今年も、2月に「いわて八幡平白銀国体」、6月には「第73回全国植樹祭」が岩手県で開催されます。新型コロナウイルス感染症の影響も心配されますが、中でも岩手ならではの

のおもてなしで選手や関係者をお迎えし、岩手の魅力発信に取り組んでまいりますので、引き続き皆様のお力添えを賜りますようお願いいたします。

新しい年が、関西岩手県人会の皆様にとりましても、すばらしい年となりますよう祈念しまして、お祝いの言葉といたします。

令和5年1月29日

岩手県知事 達増 拓也



懇親会で知事の祝辞を代読する高橋商工労働観光部副部長

<b>2023年度新春懇親会</b> 高橋岩手県商工労働観光部副部長・菅原主査を迎え3年ぶりに復活開催	<b>出席者 48名</b> <b>1月29日(日)</b> スーパードライ梅田にて
--	---



総会・新春懇親会を、3年ぶりに1月29日(日)に開催した。昨年2月14日(水)役員会で開催を決定し、開催案内を発送した。出席者数が気になったが、ご来賓を含めて48名の出席となり、例年よりやや少ないものの、まずまずの人数であった。

懇親会は、親睦部会が進行を務めることとし、澤口朋哉常任幹事の総合司会で、12時より新春懇親会が始まった。最初に、最近お亡くなりになった会員5名のお名前(千葉和朗様、後藤ツヤ様、小山文雄様、押切繁様、東口由紀子様)と各々の出身地が読み上げられ、これらの方々とは東日本大震災で亡くなった方々に黙祷を捧げた。

次いで、ご来賓4名「高橋孝政副部長(岩手県商工労働観光

部副部長兼商工企画室長)、菅原孝明主査(岩手県商工労働観光部商工企画室)、主濱隆志次長(岩手県大阪事務所)、佐藤耕吉会長(京都岩手県人会)」のご紹介があった。

菊池敏博新会長の挨拶の後、ご来賓を代表して高橋孝政副部長が、達増拓也岩手県知事の祝辞(別掲)を代読された。

京都岩手県人会佐藤耕吉会長による乾杯のご発声で、会食・懇談が始まった。会場の方針でカラオケ禁止であり余興はなかったが、あちこちで名刺交換および久しぶりに顔を合わせたの談笑が見られた。

途中、出席された新会員6名「山下圭子氏(盛岡市)、坂本佳子氏(盛岡市)、玉木美樹氏(遠野市)、平井奈央氏(盛岡市)



菊池敏博新会長挨拶

大村泰治氏(北上市)、弥富可奈子氏(紫波町)の自己紹介があり、それぞれ見事なスピーチで大きな拍手で迎えられた。さらに、3年前に入会したが、「今までコロナで出席がかなわなかった」として、小山田憲氏(盛岡市)が飛び入りで挨拶され、こちらも大きな拍手があった。

また、岩手県大阪事務所主濱次長が岩手県のマスコットである「そばっち」の縫いぐるみを着て壇上に登場、来賓の菅原孝明主査による「岩手県人会の皆さんにご挨拶」のナレーションがあり、大いに座を盛り上げていただいた。

恒例のくじ引きは、ビンゴゲームで実施、親睦部会の高橋正吾幹事の司会の下、菊池憲司常任幹事、立花正一幹事が景品を手渡し補佐した。景品は役員からのご寄付である商品券(3千円相当7本、2千円相当8本、千円相当13本)の他、金野衛会長から「岩手名産の詰め合わせ」が10個、鎌田龍児前会長からいつものように「岩手のひとめぼれ1kg」10個が寄贈され、空くじなしで会場は大いに沸いた。

中締めは、馬場慶次郎幹事が務め、県人会の発展および出席者のご健康を祈って豪快に3本締めに決めた。

総合司会・澤口朋哉氏が閉会を宣言、今年の「ふるさと土産」には、岩手県産(株)より「志」の品が追加されている、とアナウンスされた。(事務局F)



京都県人会佐藤耕吉会長による乾杯



「そばっち」登場!



新会員の挨拶



歓談中



## 関西アテルイ・モレの会 2022年次報告

### 奥州市へ79名訪問、「阿弭流為・母禮之碑」法要70余名参加等々

3月役員の変更を行い、事務局4名、副会長4名(各岩手県人会会長が就任)、幹事13名を選出しました。おもてなしを担当する幹事(男性8名、女性5名)は関西会2名、京都会6名、奥州会4名と、大幅に京都・奥州県人会にシフトしました。

6月奥州市長の招きで19名が奥州市を訪問しました。市職員、県観光部幹部の出迎えを受け恐縮。埋蔵物文化センター、胆沢城址、アテルイの史跡等を見学し、夜は奥州市長と市議員、アテルイ顕彰会の皆さんと大いに交流会を楽しみました。翌日は胆沢ダム、えさし藤原の郷等を観光し、胆沢平野の広大肥沃な土地柄と暖かな人情に触れてきました。参加者の内、夫婦、兄弟、友人グループが4組もあったことは有り難いことでした。

7月達増拓也岩手県知事の清水寺訪問、11月倉成淳奥州市長の清水寺表敬訪問に陪席させて頂きました。8月風鈴会に参列しました。

11月清水寺で「阿弭流為・母禮之碑」法要を営みました。法要に先立ち、学芸員坂井先生の解説で、奥の院内陣を特別

拝観しました。碑前では森美和子さんが慰霊の篠笛を奉納し、全山僧侶一同による法要と参加者全員での記念写真。そしてグループ参加の約10組が森清範貫主様とのツーショット記念撮影。その後円通殿にて森貫主様のご法話と森美和子さん・中川佳代子さんによる篠笛と箏の合奏。笛と箏の音が講堂全体に響き渡り、調和と重厚感を堪能しました。

その後、洗心洞にて参加者70余名による懇親会。ご来賓の挨拶に刺激されたか、参加者より「あの時代、中央と陸奥の言葉が違い、意思疎通はどうだったか」という質問に端を発し、胆沢城址から硯と漆紙に記された文字が発見された、平安時代中期小野篁が陸奥守を終えた後でも、蝦夷との通訳で多賀城に出張したことがあるなど、歴史秘話が紹介され、談論風発の中で楽しく有意義なひと時を過ごしました。

例年9月の枚方市アテルイ・モレ慰霊祭はコロナ感染防止のため縮小開催となりました。関西岩手県人会の皆様、年に一度秋の京都清水寺にお越し下さい。

法要・法話は多くの人が参加できます。加えて唄あり、演奏あり、踊りあり、講演あり、お楽しみ頂けるよう、役員一

同工夫を重ねて皆様のお越しをお待ちしています。(完)

関西アテルイ・モレの会 会長 和賀亮太郎



2022年11月 京都清水寺での「阿豆流為・母禮之碑」法要 記念撮影

### 第58回関西宮沢賢治の会 賢治90回忌法要

3年ぶりの法要参列及び記念講演会

2022年9月27日(水)

導師 横山照泰大僧正

比叡山延暦寺にて40名の参列者

大型台風14号は九州を北上し山口県に再上陸、日本海に抜けた後新潟県に再々上陸、東南北部を横断して太平洋に抜けました。幸い9月21日の賢治忌当日は、台風一過のすがすがしい一日となりました。9月になって新型コロナウイルス・オミクロン株による第7波がピークアウトしつつありましたが、やはりコロナを警戒して参列者は少なく40名でした。

コロナ対策で司会者もマスク着用の下、熊谷俊夫幹事(京都岩手県人会)の司会で、参列者代表の深田の挨拶から法要開始、導師他5名の僧侶が読経中、参列者の献花・焼香が続きました。北水会(岩手大農学部同窓会)近畿支部会員の自啓寮々歌、比叡山高校1年の堤井貴大君の「雨ニモ負ケズ」の見事な詩朗読、全員による「精神歌」合唱で賢治さんを慰霊しました。

今年も賢治さんと清六様の宮沢兄弟の他、有縁物故者として、本会の大恩人である元副会長の村上忠夫氏(享年87歳、花巻農業高校、関西学院大卒)および藤井繁弘氏(享年97歳、盛岡高等農林、賢治後輩)の在りし日を偲びました。さらに12回忌となる東日本大震災犠牲者の供養もしていただきました

た。なお、故村上様御遺族代理として、京都岩手県人会の山根久之助氏(花巻農業高校後輩・高知女子大学名誉教授)に、故藤井様御遺族代理で、後輩の北条文吾氏(岩手大農学部・農芸化学科卒)、そして震災ご遺族代表に渡邊菜実氏(盛岡出身、岩手県大阪事務所)に献花・焼香していただきました。

横山照泰大僧正は、「昨今の天変地異や政情不安が、賢治さんの生きていた頃に似ている。賢治作品に触れると共に賢治さんの精神(法華經に基づく)を受け止めて、社会不安を払拭していただきたい」と挨拶されました。

午後には記念講演会を開催し、佐藤洋子幹事の司会で、京都芸術大学教授で詩人の君野隆久教授に、『宮沢賢治と<一心>』の演題でご講演いただきました。「山や川や樹々や岩石もすべて自分の心の反映であるとする「一心」の思想を、賢治は修行によらず岩手の自然の中で、実感として体得した」と話されました。

聴講者には帰りに旧沢内村産で青色のあざやかな「りんどうの花」をお持ち帰りいただきました。

関西宮沢賢治の会 会長 深田 稔



散華



導師僧侶を含め参列者全員で記念撮影

### 3県合同かもめの会 2022年度忘年会開催

コロナ第8波の最中3県から30名が集う

2022年12月17日(日)  
大阪 道頓堀ホテルにて

2022年11月ころから増加傾向であったコロナ第8波の感染者数は、12月上旬まではほぼ横ばいで推移した。政府および地方自治体がwithコロナ政策に舵を切り、「行動規制」が行われない見通しがあって、「3県合同かもめの会」の役員会は忘年会の実施を決めた。

出席者は総勢30名(青森県人会13名、秋田県人会13名、岩手県人会4名)であった。

2022年度も「かもめの会」の行事は殆んど実施できず、青森・秋田県人会にはみんなで顔を合わせ談笑するのを心待ちにしている人が多いと聞いた。しかし、幹事県で会長輩出の岩手県人会は少なく面目を失した。本会は、春夏秋冬に各1回の行事が予定されており、お酒の好きな人、話好きの人には魅力ある会であり大いに入会を勧めたい。

当日は菊池憲司会長(岩手県人会)が「開会あいさつ」、乾杯を小宮山さき子顧問(青森県人会)、中締めを保坂勇光副会長(秋田県人会)が務めた。道頓堀ホテルは「感染防止優良店舗」であるが、回転テーブルに左右の透明仕切り板はあるものの、料理は大皿盛が復活し以前の状態に戻っていた。カラオケは歌い放題で、次から次へとマイクを手にして歌に酔い

しれ恍惚となる人が続出、日ごろの憂さを大いに晴らしたようだ。

忘年会終了後の12月中旬以降第8波のコロナ感染が本格化しており、無事終了したことに安堵した。2023年度から幹事県が秋田県に移り、行事も予定通り実施される見通しである。

(事務局F)



笑顔で記念撮影！

### 第102回全国高等学校 ラグビーフットボール大会

岩手県代表黒沢尻北高校ラグビー部 2回戦で敗退

2022年12月18日、30日 花園ラグビー場

県人会紙にスポーツ部会としてはじめての寄稿をさせていただきます、一関市舞川出身の千田史皓です。この度は、寄稿の機会を賜り、誠にありがとうございます。県人会の活動には、何年か前の新年会に参加させていただいたことや、役員会や、岡さんのお誘いで緑橋の喫茶Usagiの方の会に参加させていただきました。いずれの会でも、岩手の地から遠く離れた大阪で、故郷の空気に触れることができたのはありがたいことでした。

さて、黒沢尻北高校ラグビー部の花園ラグビー場における観戦記をということで執筆の機会をいただいていたのですが、父親の体調のこともあり、昨年秋口から地元一関市の方でリモートワーク(テレワーク)を行っておりました。試合の方は昨年12月18日に行われた対山形南戦は45-0で黒沢尻北高校が勝利し、同年12月30日の対石見智翠館戦は0-20で敗戦という戦績でした。試合の様子を解説できるくらいにはなりたいなと思い、ラグビーのルールから勉強してみようと思ったところ、タックル、スクラム、ラインアウト、モール、ラック、オフサイド、ノックオン、スローフォワード、シンビン...。というように流石イギリス発祥のスポーツだけあって、想像以上にプレイの幅や制約があることを学びました。何とか危うきに近寄らず、ということもあり、親戚が数年前まで黒沢尻北高校でプレイをしたこともあるそうなので、もう少し情報収集をして、ラグビーのことを勉強して、解説は次回以降に持ち越しということでご容赦いただければ幸いです。

この度の執筆はスポーツ部会の平野様の温かいサポートをいただきました。ありがとうございます。関西では花園ラグビーだけではなく、野球の選抜・夏の選手権大会もあるなど、

県民がおらほの選手たちの活躍に期待を寄せるイベントが複数あります。不案内な関西の地にて岩手の生徒たちが十二分に実力を発揮されますよう、微力ながら応援という形で関わっていただければと思います。 スポーツ部会 千田 史皓



小田島康人監督、細田次大キャプテンを激励



花園ラグビー場スタンドで応援！



テレビ岩手の石川亮です。  
昨年6月に、大阪支社長として  
着任しましたが皆様にご挨拶出  
来ずに失礼しております。

会報「イーハトーブ」にて自  
己紹介の機会をいただき大変感  
謝申し上げます。

私は1960年盛岡市生まれの62  
歳です。1983(昭和58)年にテレ  
ビ岩手に入社しました。その年  
の8月、本社屋を茶畑から盛岡市役所の隣の内丸に移転しまし  
た。あれから40年の歳月が流れております。

今回2度目の大阪支社勤務となりますが、最初は阪神タイガ  
ース優勝の翌年1986年に参りました。県人会には当時の支社長  
と一緒に参加させていただき皆さんに大変お世話になりました。

あれから37年経ち再び戻ってまいりました。ここで弊社大

阪支社を紹介させていただきます。現在のテレビ岩手大阪支  
社は京橋のytv本社との2階に(昨年4月駅前第2ビルから移転)あ  
り目の前に大阪城が見える絶好のロケーションとなっております。

メンバーは支社次長兼営業部長の河合耕平と高松清美の3人  
体制です。40年前は5人が働く支社でしたが、インフラの発達  
や省力化もあって支社員が減りました。なおかつ支社長の私  
が東京支社長兼務の1人2役をやっており、月に2度ほど東京・  
大阪を行き来しております。

2度目の大阪では懐かしい場所や当時お世話になった人を訪  
ねたりもしています。1度目のときは余裕が無くてあまり観光  
も出来なかったので休日には大阪の観光もしていきたいと思っ  
てます。もちろん関西情報を弊社が岩手県内で夕方放送して  
いる5きげんテレビ（月～金16：55～）で紹介できればと思っ  
てます。

今年はコロナが5類に引き下げられようやく皆さまにお会  
いできる機会も増えてくると思います。これからよろしくお願  
い申し上げます。

連載シリーズ No.9  
「イーハトーブの国から」

「平々凡々、並みのありがたさ」

自然派カメラマン 多賀谷 真吾（花巻市在住）



岩山より盛岡の街と秋田駒ヶ岳（2014年5月11日、多賀谷真吾撮影）

年3回発行の本会報だが、3月号の原稿締切が、いつも花巻  
市のたろし滝計測会の頃と重なっている。

そこで、いきおいこの話題から始めるわけだが、いわて雪  
まつりや、もりおか雪あかりなど、岩手の冬のイベントが相  
次いで廃止されたことを思えば、たろし滝計測会は、重要な

意味合いを持つと思う。

さて、今年の滝は周囲の長さが5.4メートル。それは太すぎ  
ず、細すぎず、並みの判定であった。

今の時代、この「並み」という言葉ほど貴重なものはない。  
気象ひとつとっても、近年、夏は猛暑に水害、冬は荒天に

雪害、全国各地で天候が極端化している。平年並み、という言葉が消えてしまった。

経済の極端化もしかり。インバウンドによる外国人観光客の増大は一気に広まり、対応が追いつかない。にわか投資で大量の客を受け入れる体制が出来上がった途端、今度はコロナで売り上げ激減である。

ところで、そもそも私が縁あって岩手に居着いたのは、この地が平凡な魅力を持つように感じたからだ。もちろん、良い意味での平凡ということだ。

まず、2003年12月から2007年3月まで、今はなき八幡平スキー場のホテルに、冬だけ滞在した。スキー場をベースに山スキーを楽しむためだ。

あのころは、最近遭難騒ぎで話題にのぼるバックカントリー・スキーの人口は微々たるもので、ましてや外国人スキーヤーなど皆無に等しかった。

岩手の自然は静謐であり、うわついたところがなく、しみじみとその平凡な良さを味わうことができた。

2007年4月。スキー場が閉鎖となってホテルを追い出され、向かった先は盛岡市内のアパートであった。岩手で知り合った友人の紹介である。

盛岡駅から開運橋を渡る。すると、市内は歩いてまわれるコンパクトな街。自然と歴史が息づく居心地のよい規模という印象であった。開運橋が「二度泣き橋」と呼ばれる由来を知って、うなずいたものである。

その盛岡が、近ごろ大きな話題になった。2023年の「世界で訪れたい都市」の第2位に輝いたのだ。1位のロンドンに次いで、静かな地方都市が選ばれた。岩手県にとって、名誉なことである。

だが、これがきっかけで盛岡に観光客が流れ込んでくるなら、せつかくの静寂が台無しだ。人の波は「並み」であるのが望ましい。それが岩手の魅力なのだ。

たろし俺も盛岡も、並みの力を持ち続けてほしい。だが、並みでいることは、どんなに難しいことか。

## 氏名広告

氏名	現住所	生年	出身地	所属／趣味／一言
菊池憲司	吹田市	昭和22年(1947)	盛岡市	海外・国内旅行・ソフトテニス
菊地茂昭	大阪市	昭和28年(1953)	一関市	おおいに親睦を深めましょう!
菊池昌平	四条畷市	昭和19年(1944)	遠野市	鉄道に関する趣味
鈴木綾子	守山市	昭和19年(1944)	大船渡市	花道協会
立花正一	東大阪市	昭和24年(1949)	住田町	ふるさと岩手に感謝!
長澤直	神戸市	昭和32年(1957)	雫石町	今期から事務局・広報部会 よろしく!
長山幸悦	神戸市	昭和22年(1947)	二戸市	漢字パズル・数独
平野良夫	枚方市	昭和22年(1947)	花巻市	囲碁・ゴルフ・読書

## 名刺広告

関西岩手県人会

会長 菊池 敏博

〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9F  
岩手県大阪事務所内 TEL&FAX 06-6344-5969

自宅：〒532-0004 大阪市淀川区西宮原3丁目3-1-626  
TEL06-6350-5517

関西岩手県人会

岩手大学理工学部 同窓会 関西支部 顧問  
岩手県立一関第一高等学校 同窓会 顧問  
関西岩手県人会 副会長 代表幹事  
顧問 金野 衛

〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第一ビル9F  
岩手県大阪事務所内 TEL&FAX 06-6344-5969

自宅：〒578-0972 大阪府大東市鴻池町1丁目26-32  
TEL&FAX 06-4977-1425

岩手大学農学部北水会 C38 卒

名誉会員 深田 稔

〒666-0143 兵庫県川西市清和台西3-3-32  
Tel & Fax 072-743-3986  
fukada.m@iris.eonet.ne.jp

黄金の國、マルコ・ポーロや西行法師、  
いわて。 松尾芭蕉が信じた理想郷。

希望郷いわて文化大使 関西岩手県人会顧問  
大阪梅田グリーンクラブ会長  
〒530-0001  
大阪市北区梅田一丁目3-1-900号  
大阪駅前第1ビル9階 岩手県大阪事務所内  
TEL & FAX: 06-6344-5969  
E-mail: k7iwatek@yahoo.co.jp

鎌田 龍児

名刺広告

英語式トランスフォームコーチング いとや  
 コーチングカフェ  
 ※働くあなたを応援 コーチングセッション・モチベーションアップなど



いよどみ かなこ  
 弥富 可奈子

〒奈良県奈良市三条町606-16-2F  
 ☎ 080-3361-8998  
 ✉ itoya.ccafe@gmail.com  
 📷 itoya.coachingcafe  
 🌐 WEB: https://www.itoya-ccafe.com/

【法人様】  
 コーチング研修で社内をトランスフォーメーション(転換)  
 1) はつらつコミュニケーション  
 2) 自分で考えて動く社員  
 3) 愛社精神あふれ、長く勤めたい会社  
 今までと違う研修をしてみませんか  
 新しいリーダーシップ研修/モチベーションアップ研修/  
 1 on 1ミーティングは「いとや」まで

【個人様】  
 コーチングセッションでトランスフォーメーション(自己変換)  
 1) 私はできる!モチベーションアップ  
 2) 私もみんなも好き!コミュニケーションアップに  
 3) 私の使命!就職転職を成功へ  
 自分自身で解決するセッションは「いとや」まで

Radio: ならどっとFM出演 <http://narafm.jp/> (インターネットラジオにて)  
 ♥ 2020年3月より第2第4月曜日 16:30-アイラブコーチング



ISO 9001  
 認定取得/本社/大阪営業所

塗装機器・用具全般  
 株式会社 佐藤産業  
 代表取締役 佐藤 勇作

本 店 大阪府堺市堺区三宝町6丁320番地1  
 〒590-0906 TEL(072)225-0566(代)FAX(072)225-0567  
 東京支店・浜松営業所・サービスセンター  
 URL <http://www.satohsan.com>  
 E-mail: [satoh.n1@poppy.ocn.ne.jp](mailto:satoh.n1@poppy.ocn.ne.jp)

〈 本社・大阪本店賛助会員 〉  
 大阪府塗装工業協同組合  
 兵庫県塗装工業協同組合  
 奈良県建設塗装工業協同組合  
 近畿外壁仕上業協同組合  
 関西ガラス外装クリーニング協会

〈 東京支店賛助会員 〉  
 東京都塗装工業協同組合



北海道大学  
 HOKKAIDO UNIVERSITY

食品産業エルム会  
 代表幹事  
 大村 泰治  
 TAJI OMURA

〒541-0054  
 大阪市中央区南本町3-6-2 3F  
 食品産業エルム会  
 TEL 06-4704-0145 Mail [info@elm-food.jp](mailto:info@elm-food.jp)  
<http://elm-food.jp/elmfood/>

[opc17116omura@yahoo.co.jp](mailto:opc17116omura@yahoo.co.jp)  
 携帯電話 090-9163-4914

奥州大使  
 柏 山 橋

〒583-0023 藤井寺市さくら町二番一五〇七  
 〒530-0001 大阪府北区梅田一丁目三十一番九〇号  
 TEL 〇六 一六三四 一三二五八

若手県大阪事務所内  
 大阪駅前第一ビル九階

事務局掲示板

新会員紹介

- ・1/4 大村泰治さん 奥州市(大阪市)
  - ・1/23 弥富可奈子さん 紫波町(奈良市)
- [前報の訂正: 坂本佳子さん 一関市(誤)→盛岡市(正)]

2023年の主な行事予定

〈事務局〉

- \* 役員会・総会…役員会第1回1/18(水)・第2回6/14(水)・第3回12/13(水)、総会1/29(日)11:15~ スーパードライ梅田
  - \* 東日本大震災13回忌法要… 3/11日(土)14:30~ 法善寺
  - \* 関西官沢賢治の会…第59回賢治忌法要&記念講演 9/21(木) 比叡山延暦寺
  - \* 関西アテルイ・モレの会…慰霊祭 9/23(土)枚方市牧野公園 第30回阿豆流為・母禮之碑の法要 11/11(土)京都清水寺
- 〈親睦部会〉
- \* 新春懇親会…1/29(日)12:00~ スーパードライ梅田
  - \* 合同お花見会…4/1(土)11:30~ 京都聖護院御殿荘
  - \* 三県合同納涼ビアパーティ(幹事は近畿秋田県人会)…7/16(日)
  - \* かもめの会(幹事は近畿秋田県人会)…4/23(日)神戸ハーバーランド万葉倶楽部、8月上旬バーベキュー、10/9(月)鉄道博物館、12/10(日)忘年会

- \* 桐の会…11月頃(未定)  
 〈スポーツ部会〉
- \* 第95会記念選抜高校野球大会…3/18(土)~県勢の出場なし
- \* 第27回全国高校女子硬式野球選手権大会…7月下旬(兵庫県丹波市)
- \* 第105回全国高校野球選手権記念大会…8月上旬(夏の甲子園)
- \* 第68回全国軟式高校野球選手権大会…8月下旬(兵庫県明石市)
- \* 第103回全国高校ラグビー選手権大会…12月下旬(花園ラグビー場)
- \* 第32回全日本高校女子サッカー選手権大会…12月末
- \* 親睦ゴルフ…桐友会(春・秋)、北東会(10月 幹事: 福島県) 〈広報部会〉
- \* 会誌発行…51号(3月)、52号(6月)、53号(12月)
- \* 南部風鈴を愛でる会…7/31~8/31京都清水寺

編集後記

新型コロナウイルス感染対策は「ウィズコロナ」対策へとシフトしていく中で、総会・新春懇親会がいつもの場所で3年ぶりに開催されました。3議案が承認され新会長のもと、5名の新役員も誕生しコロナ禍で停滞をやむなくされていた種々の活動をコロナ禍前よりもアップすべく始動しています。

かく言う私も新幹事ですが、会報編集や県人会の広報活用などに微力ながら尽力いたします。  
 (編集子N)